

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 4日

事業所名: 運動学習支援教室ココノバ黒石校

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		安全に運動ができるスペースを確保している。	国の指定基準を満たしたスペースの確保をし活動スペースとして提供させて頂いております。
	2 職員の配置数は適切である	7		適切に配置している。	国の職員配置指定基準を満たした職員数を配置しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7		玄関に滑り止めマットを設置している。	事業所内はバリアフリー化されています。クッション板の上に防災加工のファブリックフロアを敷いて療育を行い、過ごしやすい環境を整えています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		職員間のノート活用、周知が必要な書類を回覧形式にしている。	今後も職員間で連携を深め、日々の支援の振り返りと共に、期間ごとにも振り返りを行い「PDCAサイクル」への参画を行って参ります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7		平成30年度6月開校後より実施している。	随時、保護者様の意向を聞き取る為のアンケートを実施し、業務改善に努めております。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7		その都度公開しております。	本年度中に自己評価を公開し、来年度以降も公開実施予定です。会報は随時公開しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7		平成30年10月より危機管理委員会を設置した。	定期的に第三者による外部評価受審を受けている。評価結果を基に業務改善に繋げ、今後も継続し、より良い支援を目指します。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		定期的に事業所内での研修を行っている。	外部研修は掲示板に張り出し、興味のある研修へ各自参加している。また、月1回内部研修を行い職員の質の向上に努めています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7		些細な情報でも聞き出せるようアセスメントを行う際は話しやすい環境を整えている。	アセスメントシートを用いて、より細かいアセスメントを行うと共に、利用児童や保護者様のニーズに沿った計画を作成させて頂いております。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7		法人内で統一したアセスメントツールを使用している。	幼児期、学童期、青年期を通じ、将来に繋げる支援を念頭におき、法人内で統一したアセスメントツールを使用しております。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7		定期的に立案の会議を開いている。	職員全体で意見を出し合い、プログラムの立案を行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		定期的に活動の見直しを行っている。	利用児童の状況に応じて、随時プログラムの見直しを行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7		予定表を作成している。	祝日、長期休暇中は平日では行えない社会的なレクリエーション、体験型レクリエーション等も教室内で行っています。新型コロナウイルス感染予防の観点から野外活動は実施していない。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7		きちんとモニタリングした上で具体的に児童に合った計画を作成している。	定期的にアセスメントを行い、利用児童と保護者様の意向に沿った計画書を作成するよう努めています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		毎日の朝礼で確認している。	その日行われる支援内容や役割分担について、朝礼の際確認し、それぞれが療育開始前にも確認を行っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		支援後フィードバックを行い振り返りを行っている。	支援終了後に全職員でその日の支援の振り返りと共に気づいた点を話し合い、今後もより良い支援へ繋げられるよう活動の振り返り、改善点の話し合いをしています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		毎日記録している。	支援記録をしっかりとることで、課題の把握や振り返りを行っている。今後も継続して行って参ります。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7		面談のお知らせを配布し第2希望まで記入して頂き保護者様の都合に合わせて実施している。	定期的にモニタリングを実施し、継続、修正等見直しの判断を行っている。今後も継続して行う事でより良い支援を目指して参ります。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7		実施している。	ガイドラインの総則に基づいた活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っています。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		必ず参加するよう努めている。	基本は児童発達支援管理責任者が出席しているが、児童の支援内容によっては上記以外で児童指導員や保育士も出席しています。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7		保護者様に学校との情報共有についての可否を確認している。	お迎え場所、駐車場の確認を各学校と事前に行っております。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7		医療的ケアが必要な児童は受け入れていない。	現在、医療的ケアの必要な児童の利用はございません。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7		状況に応じて行っている。	いつでも連携が取れる体制を整えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7		現在該当者なし。	現在、該当者が居ない。今後情報共有が行えるような体制作りを行って参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		密に連絡を取り合っている。	今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から参加はしていないが、定期的に助言を受けております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	7	今年度は実施出来ていない。	長期休暇中に地域交流への参加も含めてレクリエーション活動、市内のソフトテニスクラブと交流を図っていたが、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から実施していない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7		回覧板、地域や市で行っているイベント等こまめにチェックしている。	例年、管理者が参加しており、内容については情報共有しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		連絡帳でのお知らせ、帰りの送迎時にお話をする機会を設けている。	児童の課題や状況を日ごろから保護者様とコミュニケーションを図りながら、情報共有しやすい環境作りにも努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7		実施している。	各家庭に応じて相談や助言は行っている。相談しやすい環境作りにも努めています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		わかりやすい言葉で丁寧な説明を心がけている。	契約時に必ず説明を行っており、契約以外でも受給者証の更新や上限管理等の手続きでサポートを行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		モニタリング、面談以外にも、その都度相談に応じている。	相談を受けた際にはその都度、助言やサポートを行っている。また、相談しやすい環境、温かい雰囲気作りにも努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	7	今年度は実施出来ていない。	毎月第一(土)に親の会を実施し情報交換の場を提供する機会を作っていたが、今年度は新型コロナウイルス感染予防の為実施していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7		説明責任出来るよう監視カメラを設置している。	苦情、相談受付マニュアルを作成しています。マニュアルに基づいて迅速に対応し、報告書は当日のうちに作成し解決できるよう努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		定期的実施している。	毎月の施設新聞の発行の他、レクリエーション予定表も配布している。情報は随時配信させて頂いております。
	35	個人情報に十分注意している	7		同意書を得ている。	全職員へ個人情報の取り扱いについての指導を行い、管理については徹底を行っています。施設新聞の写真掲載についても承諾を頂いた方のみ掲載しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		連絡帳でのやりとり、定期的な面談の他、電話での情報交換を行っている。	利用者、保護者様共に意思疎通、情報交換の為に細心の配慮を心掛けています。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	7	事業所主催の行事は現在行っていない。	新型コロナウイルス終息次第、長期休暇中や祝日を利用してイベントを開催し、年齢等問わず地域の方々気軽に訪問できる機会を設け、より多くの方々に周知して頂く。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7		マニュアルを配布している。	周知しているが、いざという時に直ぐ対応できるように事前準備、確認を定期的に行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		定期的実施している。	定期的に避難訓練の実施、マニュアル等の見直しも行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		研修案内を張り出し参加を募っている。	内部研修、外部研修の他、新入社員にも随時研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7		身体拘束は行っていない。	身体拘束Oについての取り組みを行っており、身体拘束は行っておりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		アレルギーの注意が必要な児童一覧表を作成、アレルギー対応も記載している。	保護者様からの聞き取りとなっている為、アレルギーがある児童に関しては、医師の診断書を見せて頂けるよう働きかけて参ります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		ヒヤリハット事例集を作成し毎月事例をあげ、全事業所で対策を共有している。	ヒヤリハット、事故報告書等を作成し、全事業所職員での情報共有に活用している。今後も継続して行って参ります。